

# 大槌の子



大槌町立大槌学園 園報No.1 令和5年4月13日発行

## 令和5年度スタート よろしくお願ひします!

桜の開花と同時に新1年生60名を迎え、全校児童生徒604名で令和5年度がスタートしました。

子ども達は、一人一人大きな可能性や様々な才能を内に秘めています。その一つ一つの力を、大きく、真っ直ぐに伸ばしていくことができるよう、全教職員が力を合わせ、誠心誠意努めて参ります。今年度も、保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。



### 学園長 始業式挨拶

皆さん、おはようございます。そして、進級おめでとうでございます。学園の周りの桜も満開を迎え、皆さんの進級をお祝いしています。

令和5年度は、1年生から9年生まで604名、教職員62名、合わせて666名のスタートとなりました。3年生、5年生、7年生、8年生は、クラス替えがありましたね。全員で力を合わせて、どの人も、この1年を安全に楽しく過ごしてほしいと思います。

さて、私からみなさんに、この1年間、目指してほしい学園の目標を3点話します。皆さんの教室の黒板の上には、学園の教育目標「よく考え 心豊かに たくましく」を掲示しています。その教育目標に沿って話します。

一つ目の「よく考え」は、「意欲あふれる学園」を目指しましょう。一人一人の目標や、学級・学年の目標、ホップ期・ステップ期・ジャンプ期等の目標に向かって、自分から進んで積極的に、授業や学校行事、部活動などに取り組みましょう。一生懸命やれば、「わかった」「できた」が増えていきます。失敗しても大丈夫です。その失敗が次につながるからです。「意欲あふれる学園」を目指しましょう。

二つ目の「心豊かに」は、「思いやりあふれる学園」を目指しましょう。昨年、「日本一は校舎だけではなく、挨拶も日本一を目指しましょう」と話しました。皆さんの挨拶は、どんどん良くなっています。今年はさらに日本一に近づけられるように、そして、「大槌学園の自慢は何ですか？」と聞かれたときに「挨拶です!」と胸を張って言えるように頑張ってください。この大槌学園は、岩手県でただ一つの1年生から9年生が一緒に学ぶ義務教育学校です。666名みんなで協力し合い、助け合い、いじめのない学園を目指しましょう。

三つ目の「たくましく」は、「粘り強さあふれる学園」を目指しましょう。この3年間は、コロナ禍で思うように体が動かせなかった日もありました。体を鍛えることは、これから先、元気に過ごすためには欠かせません。毎朝の歩きの登校を始め、休み時間も、校庭でたくさん体を動かしましょう。たくましく粘り強く頑張るためには、体のエネルギーがないと力が出ません。皆さん、そのエネルギーは何から取ればよいと思いますか? エネルギーのものは、食事と睡眠です。給食は好き嫌いせず、しっかり食べましょう。また、睡眠もとても大切です。春休み期間、日本の野球が世界一になりましたが、大活躍した大谷翔平選手は、小学生の頃、夜9時には寝ていたそうです。今も体調管理のために睡眠をととても大事にしているそうです。

「よく考え 心豊かに たくましく」そして、学園歌にあるように「笑顔」あふれる大槌学園にしていきたいと思います。62名の先生たちは、604名全員の先生です。私たちも、皆さんが楽しい学園生活を送れるようしっかりと支えていきます。一緒に、がんばっていきましょう。